

2023年6月23日
 日本貨物鉄道株式会社
 日本パレットプール株式会社

貨物駅構内でのレンタルパレットサービス 「駅パレ」の開始について

日本貨物鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：犬飼新、以下「JR貨物」）と日本パレットプール株式会社（本社：大阪府大阪市、社長：浜島和利、以下「NPP」）は、貨物駅構内等に設置するパレットデポにおいて、パレットのレンタル・返却ができるレンタルパレットサービス「駅パレ」を開始します。

これにより、JR貨物は、「JR貨物グループ長期ビジョン2030」に掲げる「物流生産性の向上」と「グリーン社会の実現」に貢献します。NPPは、「経営3カ年計画2024」に掲げる「事業運営体制の強化」に資するサービスを提供します。

1. 概要

「駅パレ」は、貨物駅構内または近隣に設置するパレットデポにおいて、お客様やすべての鉄道利用運送事業者が手軽にパレットのレンタル・返却ができるレンタルパレットサービスです。通常、パレットをレンタルする時はお客様がパレットレンタル事業者のデポに立ち寄り、パレットを引き取る必要がありますが、「駅パレ」では集貨・配達に合わせて貨物駅構内等でパレットをレンタル・返却できるため、パレット利用に係る手間・コストの低減が図られ、効率的な物流体系の構築が可能となります。

「駅パレ」のご利用イメージ



注1 ご利用の発駅・着駅に「駅パレ」が設置されていない場合でも、当該地区のNPPパレットデポにてレンタル・返却が可能です。

2. 社会に提供する価値

一貫パレチゼーションと貨物鉄道輸送へのモーダルシフトにより、次の価値を社会に提供します。

(1) 物流生産性の向上 (2024年問題への対応)

- ・バラ積み貨物のパレット化による緊締車の有効利用
- ・パレット荷役化による荷役作業の省力化、荷役作業時間の削減
- ・集荷・配達能力の向上、鉄道利用の促進
- ・モーダルシフトによる長距離トラック運行回数の削減
- ・物流分野の働き方改革の実現および労働力不足の改善

(2) グリーン社会の実現

- ・使い捨てパレットからレンタルパレットへの転換による循環型社会の実現
- ・モーダルシフトによる温室効果ガス排出量の削減

3. 運営主体

日本パレットプール株式会社

4. 「駅パレ」設置の貨物駅、お問合せ先

貨物駅	立地	お問合せ先	電話番号	作業委託先会社
帯広貨物	駅近隣	N P P 北海道支店	011-221-0990	日本通運 (株)
札幌 (タ)	駅近隣	N P P 北海道支店	011-221-0990	日本通運 (株)
仙台 (タ)	駅構内	N P P 東北支店	022-266-6876	日本運輸倉庫 (株)
郡山 (タ)	駅構内	N P P 東北支店	022-266-6876	日本通運 (株)
宇都宮 (タ)	駅構内	N P P 北関東支店	028-635-8561	日本通運 (株)
岐阜 (タ)	駅近隣	N P P 中部支店	052-211-7730	濃飛倉庫運輸 (株)
京都貨物	駅構内	N P P 関西支店	06-6373-0180	京都通運 (株)
吹田 (タ)	駅構内	N P P 関西支店	06-6373-0180	日本通運 (株)
百済 (タ)	駅構内	N P P 関西支店	06-6373-0180	日本通運 (株)
岡山 (タ)	駅構内	N P P 岡山支店	086-233-5558	日本通運 (株)
東福山	駅構内	N P P 岡山支店	086-233-5558	NX 備通 (株)
湖山 ORS	駅構内	N P P 岡山支店	086-233-5558	(株) ジェイアール貨物・ 西日本ロジスティクス
熊本	駅構内	N P P 福岡支店	092-281-5541	熊本通運 (株)

注1 (タ) は、貨物ターミナル駅の略、ORS はオフルールステーションの略。

注2 上記の他、お客様のご要望に応じ、設置駅を拡大する予定。

5. 取扱パレット

- ・11型パレット (1,100 mm × 1,100 mm)

他の種類、サイズについてはN P P 窓口までお問合せください。

「お問合せ先」

日本パレットプール株式会社総務部

TEL : 06-6373-3231